

# プログラム

## 開会式

9:15～9:20

会長：江崎 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科 教授）

## 一般演題 1

9:20～9:52

司会：富永 直之（佐賀県医療センター好生館 消化器内科）

01-1 高齢者における外来大腸内視鏡検査前腸管洗浄液の院内服用と自宅服用の比較検討

権藤 佳澄（嬉野医療センター 消化器内科）

01-2 大腸前処置におけるサルプレップの使用経験例

楊 晃慶（佐賀大学医学部附属病院 消化器内科）

01-3 健診受診者に対する CADEYE を用いた大腸内視鏡検査における腫瘍検出率の比較検討

村尾 哲哉（医療法人社団 魁正会 服部胃腸科）

01-4 超高齢者に対する CT colonography

鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

## 一般演題 2

9:52～10:24

司会：金城 徹（琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座（第一内科））

02-1 食道潰瘍を合併した潰瘍性大腸炎の一例

桑原 愛（社会医療法人春回会 井上病院 消化器内科）

02-2 Crohn 病・潰瘍性大腸炎両疾患の内視鏡所見が異時性にみられた IBDU の 1 例

西田 美沙子（九州大学大学院医学研究院病態機能内科学）

02-3 小腸大腸型クローン病に肛門管癌の合併を認めた一例

宮里 卓行（琉球大学病院 光学医療診療部）

02-4 二次検診を目的とした下部消化管内視鏡検査のための前処置で腸重積を生じた  
下行結腸脂肪腫の一例

樋高 秀憲（済生会唐津病院 内科）

## 一般演題 3

10:24～10:48

司会：大仁田 賢（春回会 井上病院 消化器内科）

03-1 離島医療圏におけるローカル5G を活用した遠隔内視鏡診療

竹島 史直（長崎県五島中央病院）

03-2 内視鏡室での内視鏡洗浄管理履歴記録の運用について

下山 瑠誠（新小文字病院 臨床工学科）

### 03-3 鎮静内視鏡検査における鎮静同意書の改訂

白武 弥紗（佐賀大学医学部附属病院）

#### 理事長講演

10:50～11:40

司会：下田 良（佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長・診療教授）

「大腸陥凹型早期癌、AI から遺伝子まで」

演者：工藤 進英（昭和大学 特任教授・昭和大学横浜市北部病院 消化器センター長）

共催：オリンパスマーケティング株式会社

#### 評議員会（メートプラザ 佐賀 2階 視聴覚室）

11:50～12:10

#### ランチョンセミナー

12:10～13:00

司会：江崎 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科 教授）

「潰瘍性大腸炎サーベイランス、その遙かなる道：径 5mm 以下の LGD で発見するために」

演者：渡辺 憲治（富山大学 炎症性腸疾患内科 特命教授 /IBD センター長）

共催：アッヴィ合同会社

#### スポンサードセミナー

13:10～14:00

司会：梅野 淳嗣（九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 講師）

「大腸癌予防研究の最先端」

演者：石川 秀樹（京都府立医科大学 分子標的予防医学 特任教授）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

#### 特別企画

14:00～15:00

「大腸癌診療における大腸 CT への期待と課題」

司会：鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

有馬 浩美（大腸肛門病センター高野病院）

基調講演 「大腸 CT の新たな潮流」

鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

講演 1 「大腸癌術前検査としての大腸 CT」

室屋 英人（国立病院機構 九州がんセンター）

講演 2 「大腸癌スクリーニング検査としての大腸 CT」

安田 貴明（長崎県上五島病院）

ディスカッション：室屋 英人（国立病院機構九州がんセンター）

安田 貴明（長崎県上五島病院）

田北 諭（佐賀大学医学部附属病院）

隅田 頼信（北九州市立医療センター消化器内科）

野崎 良一（のぞき消化器 IBD クリニック）

特別発言：野崎 良一（のぞき消化器 IBD クリニック）

閉会式

15:00～15:05

会長：江崎 幹宏（佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科 教授）

大腸内視鏡挿入法ハンズオンセミナー（メートプラザ佐賀 2階 大会議室） 13:20～16:00

司会：下田 良（佐賀大学医学部附属病院 光学医療診療部 部長・診療教授）

「大腸挿入用モデル及び次世代医療シミュレータ（mikoto 下部内視鏡内視鏡モデル）を使用した大腸内視鏡挿入法トレーニング」

講師：宮原 貢一（唐津赤十字病院）

富永 直之（佐賀県医療センター好生館）

山口 太輔（佐賀大学医学部附属病院）

共催：富士フィルムメディカル株式会社